

ファクトライン30の安全チェックシート&メンテナンス表

- 1年に1回以上は安全チェックシートに基づき自主点検してください。異常があれば速やかに電気工事士に処置を依頼してください。
- 竣工時とその後3年に1回以上は電気工事士による点検をお受けください。
- 設置から10年後以降もお使いになる場合は、最低でも1年に1回以上は必ず電気工事士による点検をお受けください。
また設置から15年後以降は使用を速やかに中止し、交換してください。

| | | | |
|----|-----|-----|-----|
| 件名 | 点検日 | 年月日 | 点検者 |
|----|-----|-----|-----|

⚠ 注意

必ず守る

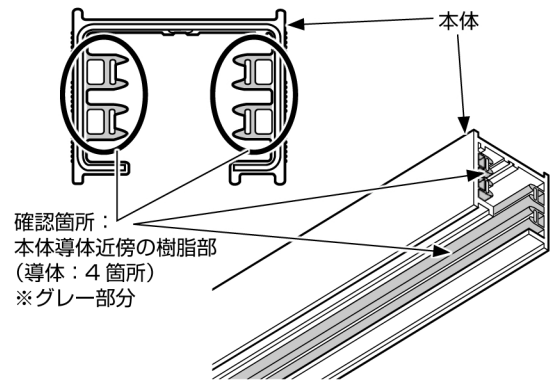
●異常時の処置・対策は必ず電源を切り、電気工事士がおこなう
守らないと感電・火災・落下の原因となります。

| | | | |
|------|--------|----|-------|
| 点検結果 | ○：異常なし | 処置 | ○：要交換 |
| | × | | ●：交換済 |
| | | | △：要調整 |
| | | | ▲：調整済 |

■安全チェックシート（自主点検）：1年に1回以上

| | 点検項目 | 点検結果 |
|------|------------------------------------|------|
| 使用期間 | 1 使用期間が10年以上でないか | |
| | 2 使用期間が15年以上でないか | |
| 使用状況 | 1 ファクトライン30に結露が発生していないか | |
| | 2 ファクトライン30本体の内部に変色やこげが発生していないか | |
| | 3 ファクトライン30本体の内部にほこりの付着・堆積などがないか | |
| | 4 ファクトライン30本体と接続部品に異常なゆるみ、すき間がないか | |
| | 5 ファクトライン30本体の接続が一直線になっているか | |
| | 6 異臭または焦げたようなにおいがないか | |
| 使用状況 | 7 漏電ブレーカが動作することがないか | |
| | 8 取り付けられている機器の電気が入ったり、切れたりすることがないか | |

2. 変色確認箇所



■メンテナンス表（電気工事士による点検内容）：竣工時とその後3年に1回以上

| 名称 | 点検内容 | 異常時の処置・対策 | 結果 | 処置 |
|--|--|-----------------------|----|----|
| 本体 | 結露が発生していないか | 結露の原因を取り除く | | |
| | 本体内部の樹脂に著しい変色やこげが発生していないか | 製品を交換する | | |
| | 本体内部にほこりの付着・堆積がないか | ほこりを取り除く | | |
| | 本体の接続が一直線になっているか | 一直線となるよう取り付けを見直す | | |
| | 本体に専用のプラグ以外が取り付けられていないか | プラグを交換する | | |
| 接続部品 ・フィードインキャップ ・センターフィード ・インジョイナ ・ジョイナ ・ジョイナル ・エンドキャップ | セットねじの緩みはないか | 増し締めする | | |
| | 本体への差し込みが不足していないか | 奥まで十分差し込む | | |
| | カバーのはずれがないか | カバーを取り付ける | | |
| | 樹脂の著しい変色・変形がないか | 製品を交換する | | |
| | 破損やクラックがないか | 製品を交換する | | |
| プラグ | 端子ねじの緩みがないか | 増し締めする | | |
| | 本体への取り付け方向性があるか | 向きを確認して取り付け | | |
| | 端子ねじの緩みがないか | 増し締めする | | |
| | 樹脂の著しい変色・変形がないか | 製品を交換する | | |
| | 破損やクラックがないか | 製品を交換する | | |
| ハンガー | プラグの電線が引っ張られていないか | 電線に余長をとる | | |
| | 本体リブ部がフック部に引っかかっているか | 本体リブ部をフック部に引っ掛ける | | |
| 全体 | 絶縁抵抗 対地電圧 150 V 以下：0.1 M Ω 以上か 対地電圧 150 V 以上：0.2 M Ω 以上か | 異常箇所の特定と原因に応じた対策をおこなう | | |